

令和4年度教育課程研究集会
中学校 国語

中学校国語科の指導における 「主体的・対話的で深い学び」の 実現に向けた授業改善について

令和4年8月

奈良県教育委員会事務局

学ぶ力はぐくみ課 教育統計係

指導主事 辻倉 史子

本日の内容

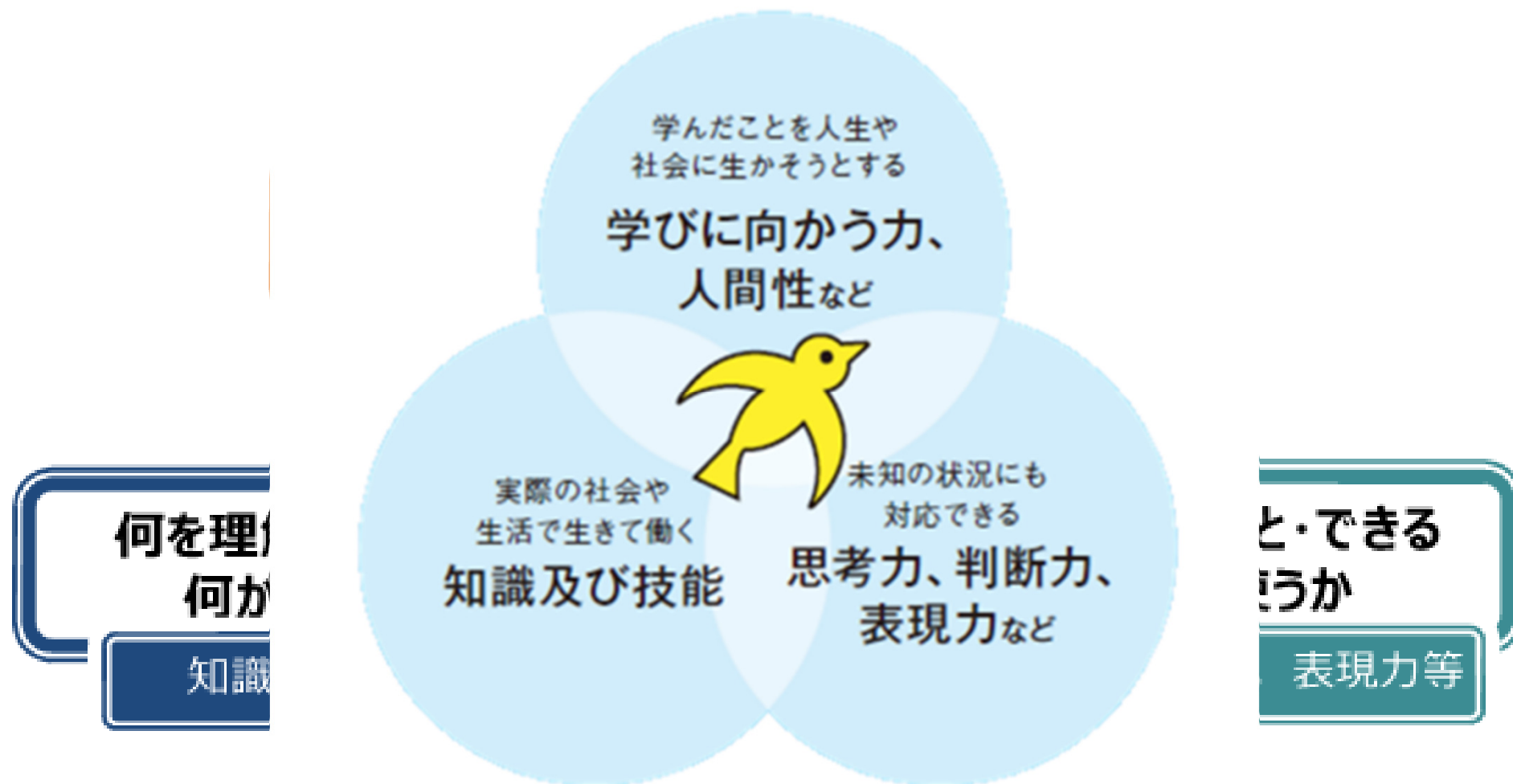
1 「主体的・対話的で深い学び」に向けた授業改善

2 実践発表

天理市立西中学校 古川 真祐子 先生

3 まとめ

育成すべき資質・能力の3つの柱



国語科の目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

知識及び技能

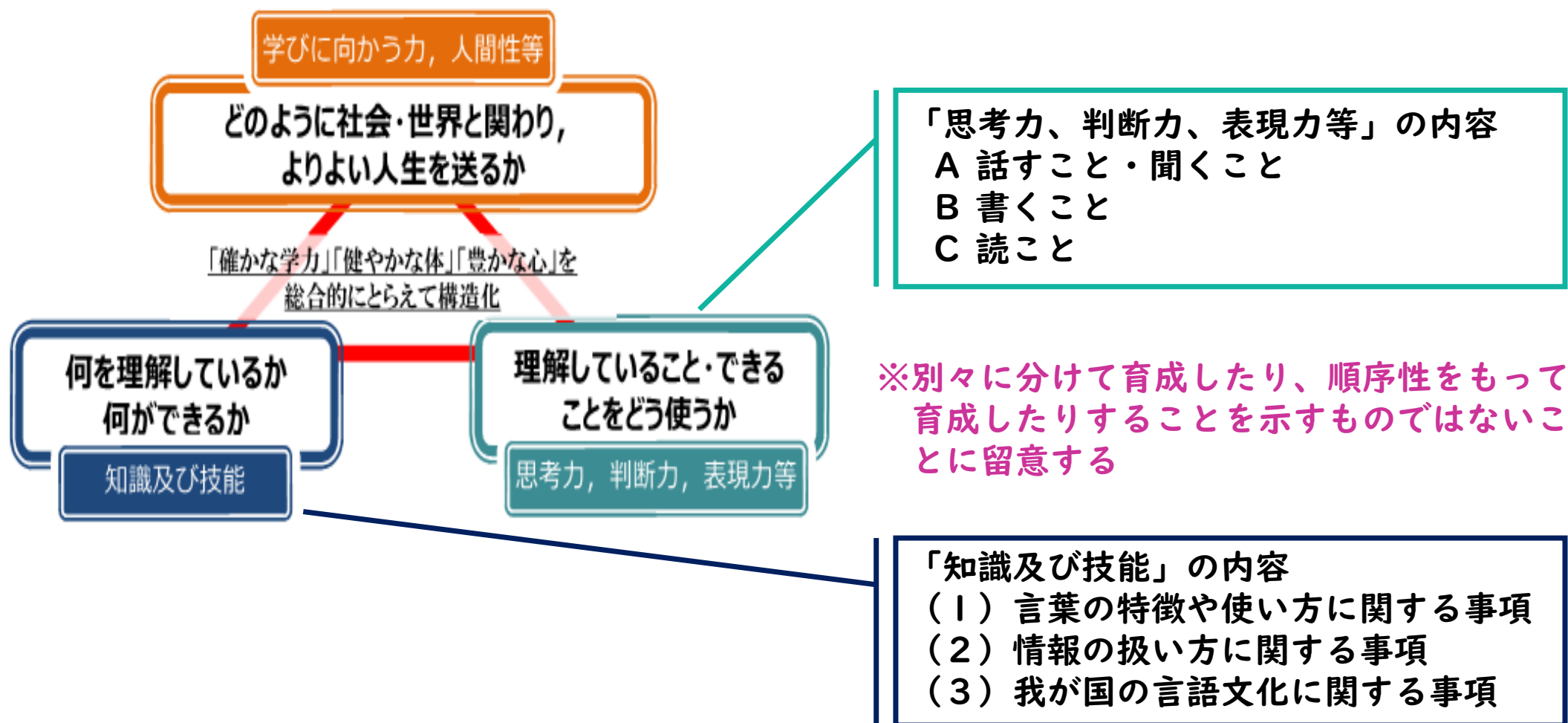
(2) 社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。

思考力、判断力、表現力等

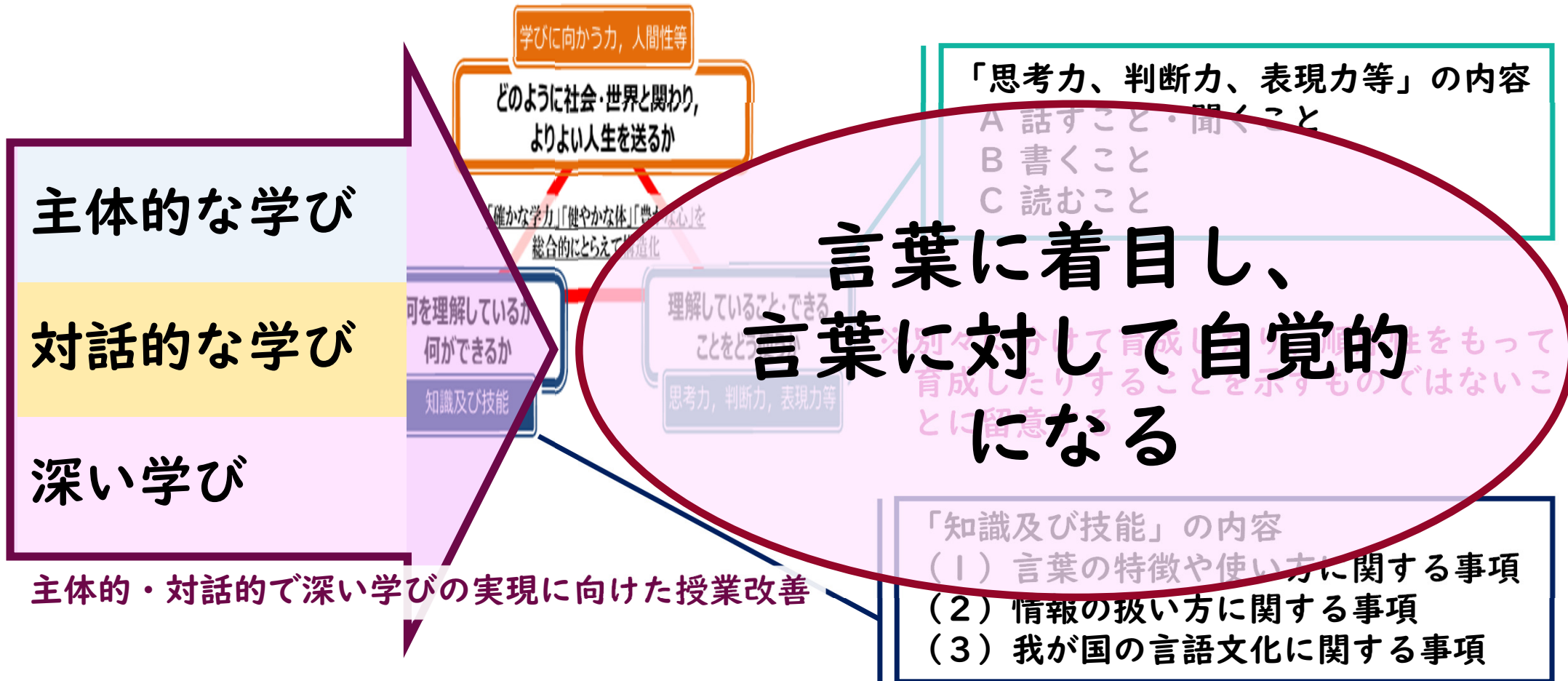
(3) 言葉がもつ価値を認識するとともに、言語感覚を豊かにし、我が国の言語文化に関わり、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

学びに向かう力、人間性等

中学校国語科で育成を目指す資質・能力



「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善



「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善

「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業改善を行うことで、学校教育における質の高い学びを実現し、学習内容を深く理解し、資質・能力を身に付け、生涯にわたって能動的（アクティブ）に学び続けるようにする。

①

【主体的な学び】の視点

学ぶことに興味や関心を持ち、自己のキャリア形成の方向性と関連付けながら、見通しを持って粘り強く取り組み、自己の学習活動を振り返って次につなげる「主体的な学び」が実現できているか。



学びを人生や社会に生かそうとする
学びに向かう力・人間性等の涵養

生きて働く
知識・技能の
習得

未知の状況にも
対応できる
思考力・判断力・表現力等の育成

◆ 三つの視点



②

【対話的な学び】の視点

子供同士の協働、教職員や地域の人との対話、先哲の考え方を手掛かりに考えること等を通じ、自己の考えを広げ深める「対話的な学び」が実現できているか。



③

【深い学び】の視点

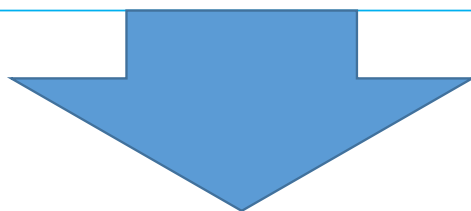
習得・活用・探究という学びの過程の中で、各教科等の特質に応じた「見方・考え方」を働かせながら、知識を相互に関連付けてより深く理解したり、情報を精査して考えを形成したり、問題を見いだして解決策を考えたり、思いや考えを基に創造したりすることに向かう「深い学び」が実現できているか。



主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善

◆ 三つの視点 その①

- ① 学ぶことに興味や関心を持ち、自己のキャリア形成の方向性と関連付けながら、見通しをもって粘り強く取り組み、自己の学習活動を振り返って次につなげる「主体的な学び」が実現できているかという視点。



学習の見通しを立てたり、学習したことを振り返ったりして自身の学びや変容を自覚できる場面をどこに設定するか

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善

◆ 三つの視点 その②

② 子供同士の協働、教職員や地域の人との対話、先哲の考え方を手掛かりに考えること等を通じ、自己の考えを広げ深める「対話的な学び」が実現できているかという視点。



対話によって自分の考えなどを広げたり深めたりする場面を
どこに設定するか

主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善

◆三つの視点 その③

- ③ 習得・活用・探究という学びの過程の中で、各教科等の特質に応じた「見方・考え方」を働かせながら、知識を相互に関連付けてより深く理解したり、情報を精査して考えを形成したり、問題を見いだして解決策を考えたり、思いや考えを基に創造したりすることに向かう「深い学び」が実現できているかという視点。



学びの深まりをつくりだすために、生徒が考える場面と教師が教える場面をどのように組み立てるか

「主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善」

授業改善の視点

どうしたら、見通しをもって作業したり、粘り強く考えたりすることができるだろうか。

「主体的な学び」の視点

授業改善の視点

どうしたら、振り返る内容を充実させ、次に生かせる気付きに導くことができるだろうか。

「主体的な学び」の視点

授業改善の視点

どうしたら、グループ間の議論を深め、様々な視点で考えを深めさせられるだろうか。

「対話的な学び」の視点

授業改善の視点

どうしたら、知識をつなげ深く理解したり、考えを形成したりできるだろうか。

「深い学び」の視点